

## 営業のリスクチェックリスト

当チェックリストは、大項目ごとに以下の区分で、チェックの要否を指定しているので該当分のチェックを行う。

○は必須、△は状況により実施

- A: 要件定義・外部設計を含む工程の請負い契約の場合
- B: 要件定義・外部設計を含む工程の(準)委任契約の場合
- C: 内部設計以降の工程の請負い契約の場合
- D: 内部設計以降の工程の(準)委任契約の場合

		リスクの大きさ				
		0	1	2	3	4
総計		20	15	21	9	9
小計		2	1	1	1	1
0 ・ 案件の スコー プ ( 対象 責任 範囲 ) = 基 本リ スク 、A B C D 共通	01 どの範囲の工程か(委任含む)	0 内部設計から結合テストまでの範囲内	*			
		1				
		2 外部設計から総合テストまでの範囲内				
		3				
	02 請負い範囲は	0 なし	*			
		1 製造のみ				
		2 外部設計のみ、または内部設計から結合テストまで				
		3 要件定義のみ、または外部設計から総合テストまで				
	03 元請けか	0 元請けである				
		1				
		2 2次請けであるが直接利用部門に接触できる				
		3				
	04 どの範囲のSIか	0 ソフト開発のみである	*			
		1				
		2 パッケージ等を含むソフト部分の完成責任を負う				
		3				
	05 案件の規模(総工数)はどの程度か	0 10人月未満である				
		1				
		2 100人月未満である				
		3				
	06 短納期か(要件定義・外部設計を含む場合にチェックする)	0 総工数平方根の2倍以上の納期である				
		1				
		2 総工数平方根の納期である(100人月なら10月)				
		3				
		4 総工数平方根の半分以下の納期である				
		4			*	

**【集約表】**

スコープ		2	1	1	1	1
発注側	11. 産業の評価	1		2		1
	12. 企業の評価			1	1	
	13. 部門の評価	2	1	2	1	1
	14. 意思決定者の評価	2		1		1
	15. 案件実施体制の評価		1	1		
	16. 窓口の評価			1		
	17. 元請けの評価	1		1		
案件	21. 案件の確定度	1	1	1		
	22. 案件の難易度	5	5	3		2
	23. 納期・費用	2	1	2	2	1
	24. 成果の品質			1	1	
受注側	31. 社内体制確保	2	2	2	1	1
	32. 共同作業体制確保			1		
	33. 協力会社体制確保	2	3	1	2	1
合計		20	15	21	9	9

